

平成27年第3回市議会定例会に当たり、市政諸般の御報告を申し上げ、併せて今回提出をした諸議案の概要について、御説明申し上げます。

まず、総合戦略策定の取組についてです。

6月29日に本市の将来展望を示す人口ビジョン及び今後5か年の総合戦略を策定するために、べっぷ「感動・共創・夢」会議を設置しました。

多様な意見を総合戦略に反映させるため、市民の代表及び「産官学金労言」各界の方々24名を委員に委嘱し、これまで4回の会議を全て一般公開の下で開催しました。

会議には同じく6月29日に委嘱した総合政策アドバイザーも参加し、本市の現状や特性について、委員と意見交換や情報交換を行うとともに、各分野の専門知識と経験等に基づく御意見、御助言をいただきながら、策定作業を進めています。

また、8月1日には、市民の方々が自由に参加できるべっぷ「感動・共創・夢」会議市民拡大版を開催しました。

開催に当たり、市民の方々の多種多様な意見を伺うため、参加者募集等は行わず、当日受付による自由参加とし、ワークショップ形式による自由な討議を行う場としました。

会議では、活発な議論が展開され、たくさんの貴重な御意見や御提言など、参加者の熱い思いをいただきました。

このような声を本市の将来展望を描く総合戦略に反映し、地方創生に意欲的に取り組むとともに、「別府をひとつに」を更に浸透するために、積極的に市民の声を反映できる機会の場を創造してまいります。

そのような中、8月20日に開催した第4回べっぷ「感動・共創・夢」会議を高市総務大臣に御視察いただきました。

大臣からは「市民の皆様が総力を挙げて知恵を出し、同じ方向を目指す姿に感銘を受けました」との御感想をいただいております。

次にプロジェクトチームの設置についてです。

本市が取り組むべき施策の中でも、特に重点的かつ横断的に対応すべき4つの課題に取り組むために、「窓口変われば、市役所変わる」、「別府で子どもを産み、育て、生きる」、「南部の産業・歴史・文化・伝統を掘り下げ、未来につなげる」、「竹産業を活かしてイノベーションを創る」について、プロジェクトチームを設置しました。

また、併せて「ラグビーワールドカップ2019」日本開催都市の一つに大分県が決定したことに伴い、「ラグビーワールドカップ2019別府キャンプ誘致プロジェクトチーム」を設置しています。

プロジェクトチームは、それぞれの課題についてスピード感を持って、精力的に検討し、解決策や実行性のある企画等を提案します。

「加速する市役所」の実現の一環として、早期に、また部局を超えて対応する必要がある課題については、従来の組織機構による縦割りの枠組みに捉われず、部局横断的な推進体制を構築し、効率的に運営することにより、スピーディーな政策の実現を目指します。

続きまして、上程されました各議案の主なものについて、その概要を御説明申し上げます。

はじめに、一般会計補正予算ですが、今回の補正額は6億7,320万円で、補正後の予算額は、総額470億5,120万円となります。

その主なものとして、総務費では、「産業連携・協働プラットフォーム“B-biz LINK”」の設立に向けた調査・研究のための経費や、地域の魅力を効果的に発信し、都市のイメージ向上を図るため、市の公式ホームページを再構築するための経費を、地方創生先行型交付金の対象事業として計上しています。

そのほか、2019年のラグビーワールドカップ日本大会の事前キャンプ地誘致に向け、本年10月に開催されるイングランド大会の視察のための経費を計上しています。

民生費では、乳幼児の安全かつ健全な保育環境の確保と保育内容の質の向上のため、認可外保育施設に対する助成を拡充します。

観光費では、亀陽泉の建替えの経費を計上しています。

土木費では、亀陽泉周辺整備事業、亀川駅西口駅前広場整備事業及び山田関の江線外道路整備事業を計上しています。これら亀川地区都市再生整備計画事業、都市計画道路整備事業については、当初の計画を見直し、今回の補正予算に計上しています。

消防費では、災害時の情報伝達手段の確保と市政情報をリアルタイムで市民に提供するため、市民サロンにケーブルテレビの放送設備を整備する経費のほか、震災時における消防水利を確保し、木造密集地域等における延焼防止を図るため、亀陽泉会館跡地東側に耐震性貯水槽を設置する経費を計上しています。

次に特別会計は、前年度決算に伴う繰越金の計上を中心とした補正予算を計上しておりますが、競輪事業では一般会計繰出金の追加額を計上しております。

以上が今議会における予算関係議案の概要であります。

次に予算外の議案について、御説明申し上げます。

予算外の議案については、「条例関係 9 件」、「その他 2 件」の計 11 件を提出しています。

議第 77 号「平成 26 年度別府市水道事業剰余金の処分及び平成 26 年度別府市水道事業会計決算の認定について」は、地方公営企業法の規定により、平成 26 年度別府市水道事業剰余金を処分することについて議会の議決を求めるとともに、平成 26 年度別府市水道事業会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。

議第 78 号「別府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の制定について」は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関し必要な事項を定める等のため、条例を制定しようとするものです。

議第 79 号「別府市職員の再任用に関する条例等の一部改正について」は、被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の

一部を改正する法律により地方公務員等共済組合法の一部が改正され、条例が引用する条項の規定が削除されたことに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第 80 号「別府市特別職報酬等審議会条例の一部改正について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、教育長は常勤の特別職とされたことから、その給料について特別職報酬等審議会の審議事項とするため、条例を改正しようとするものです。

議第 81 号「別府市手数料条例の一部改正について」は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき交付する通知カード及び個人番号カードの再交付に係る手数料を定めること等に伴い、条例を改正しようとするものです。

議第 82 号「別府市立学校の設置及び管理に関する条例の一部改正について」は、西小学校と青山小学校を統合し、山の手小学校を設置することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第 83 号「別府市奨学金に関する条例の一部改正について」は、奨学生の資格要件のうち、保護者の本市に住所を有する期間に係る要件を廃止し、奨学金を受けることができる生徒又は学生の対象を拡大することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第 84 号「別府市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の制定について」は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、市が設置する一般廃棄物処理施設の設置又は変更に係る届出に際し、生活環境影響調査の結果を記載した書類の縦覧の手続等を定める条例を制定しようとするものです。

議第 85 号「別府市有温泉施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正について」は、建て替えにより亀陽泉を設置すること及び鉄輪むし湯に利用料金制度を導入することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第 86 号「別府市空家等対策条例の制定について」は、空家等に

関する対策を実施し、市民の生命、身体及び財産の保護並びに良好な住環境の保全を図るため、条例を制定しようとするものです。

議第87号「土地の売払いについて」は、別府市大字浜脇字赤野29番2ほか3筆の土地を売り払いすることについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。

以上で各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願い申し上げます。